

Cente Technical Information

発行番号	101-0100	Rev	第1版	発行日	2019/04/17
題名	ARCHIVE属性以外のビットが立っている場合、ファイルと判定されない不具合について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente FileSystem Ver 6.30 ~ Ver 6.40				
影響API	rmdir_all, rmdir_all_uni, dinfo, dinfo_uni, readdir_wc, readdir_wc_uni				
関連資料	なし				

【現象】

以下の全ての条件を満たした場合に、本現象は発生します。

- ・【影響API】のアクセス対象にファイルが含まれている場合。
- ・ファイルの属性について「ARCHIVE」属性以外のビットが立っている場合。

【rmdir_all()、rmdir_all_uni()の場合】

CT_NOT_EMPTY(-20)のエラーコードが返されます。

【dinfo()、dinfo_uni()の場合】

ST_DINFO構造体のメンバ“font”とファイルサイズの情報が誤った情報で戻されます。

【readdir_wc()、readdir_wc_uni()の場合】

発生条件を満たすファイルを読み出す事が出来ません。

【原因】

Ver6.30リリース時に追加された独自APIでは、ファイル、又はディレクトリか判断するために、属性の情報を参照してチェックする仕様としていますが、その際のチェック方法に不備がありました。

本来であれば、「DIRECTORY」属性以外のビットが立っていた場合に、ファイルと判定しなければならなかったのですが、「ARCHIVE」と「READONLY」属性のビットのどちらかが立っていた場合のみ、ファイルと判定しておりました。

【回避方法】

■プログラムによる回避方法

修正ソースにつきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

以上